平成２３年４月２８日

各　　位

会 社 名 藤倉ゴム工業株式会社
代表者名　代表取締役社長　　中　　光好
（コード番号５１２１　　東証第１部）
問合せ先　取締役管理本部長　森田　健司
（TEL 03－3490－2111）

東日本大震災の影響に関するお知らせ（第２報）

平成２３年３月１１日に発生いたしました東日本大震災により被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

当社グループにおける影響およびその後の経過について、下記の通りお知らせいたします。

記

１．工場の状況について

①小高工場（福島県南相馬市小高区）

地震による損害はありましたが、工場所在地が高台に位置していたため津波による損害はございませんでした。しかし、当工場は福島原子力発電所から約１１キロに位置していることから避難指示区域に指定され、さらには４月２２日午前０時に警戒区域となったことから現在も立ち入ることができず、未だ復旧作業は行っていない状況です。

なお、当工場で行っていたゴム練り工程については、原町工場、大宮工場、杭州藤倉橡膠有限公司（中国）及び協力会社にて臨時に行っております。

また、当工場には当社のゴム練り工程を集約しておりましたが、前述の通りの状況から復旧は当面難しいと考えております。

現在は当該工場の代替工場を探しておりますが、その代替工場が見つかるまで、もしくは警戒区域が解除されて稼動が可能となる時まで、臨時的に株式会社デンソー東日本様が所有する福島県田村市の工場を賃借し、暫定的にゴム練り工程及び一部の加硫工程を移管することといたしました。なお、操業開始は５月下旬を予定しております。

賃借先の概要は以下の通りです。

社　名	株式会社デンソー東日本
所在地	福島県田村市船引町光陽台２６番地（田村西部工業団地内）
敷地面積	約２３７，０００㎡
延床面積	約　１０，６００㎡

②原町工場（福島県南相馬市原町区）

地震による損害はありましたが、当工場は海岸からは離れていたため津波による損害はございませんでした。復旧作業も順調に進み、現在は一部を除きほぼ完了いたしました。

当工場は福島原子力発電所から約２７キロに位置していることから屋内退避及び自主避難区域となっておりましたが、現在は緊急時避難準備区域となっております。

稼働状況については、ゴムの製造に必要な原材料・薬剤の調達に不十分なところがあり、現在は概ね４０％程度の稼働率となっております。

③その他の工場

震災による影響は軽微です。

３．業績への影響

震災による被害状況については現在も調査中でありますが、平成２３年３月期決算においては「災害による損失」が特別損失に計上される予定です。損失額については確定次第速やかに開示いたします。

以上